

「議会だより」 どうですか？

毎回、広報読者モニターにお答えいただいています



【アンケート集計】

No.112 (2022.2月号) ~ No.115 (2022.11月号)

① 興味を持った記事 委員会ニュース、一般質問、予算決算関係、討論

② 「議会だより」の印象 「おおむね良い」という回答多数

③ 「かなり良い」「おおむね良い」点

- 全体的にスッキリコンパクトになっており、その分、写真が効果的に使われている。
- 文字数は多すぎないが、情報量はしっかりあるので分かりやすい。
- Q&A でまとめられており、加えてイラストやフォント、色使いもよいため見やすく分かりやすい。

④ 「あまり良くない」「良くない」点

- 全般的に町民に還元される情報・内容が極端に少なかった。(No.114)

⑤ 表紙

- その時期の行事等の写真でよいと思う。
- 議会や事業内容に関係する写真の方がよい。

⑥ その他

- 「議会だより」が話題に上がることがまずないため、自分たちの世代は議会に対して関心が低いように思う。
- 「議会だより」についての声はほとんど聞かない。
- 「議会だより」という題名が少し硬く、読む前から難しそうなおイメージを与えている。もう少し柔らかいタイトルだと興味をひきやすいと思う。
- アンケートを取ることは大変よい。アンケート回収率も含めて議会への関心の高さのバロメータになる。
- アンケートから町議会や議員への意見・要望が出て、それに文章等で答えるなどの対応があればさらによい。必ず町民の質問に対して議員は回答する。そうすることで信頼関係が築けると思う。

⑦ 「議会だより」を読み、町や議会に対する意見

- 町民の声に耳を傾けてよい町にしてほしい。
- 近年のデジタル化に伴う議会でのタブレット活用はもっと早く導入できたはず。編集後記に記されている「タブレット」と「紙ベース」の両方で議会進行するのではなく、期限を決めて、完全デジタル化に移行するくらいの計画で効率よく議会を進めていただきたい。
- 夏まつり会場変更や白鶴保育所の工期延長等、計画と実行があまりにもずさんではないかと思った。

- 水道事業会計決算について、水の豊富な街まさき、と認識しているのに驚きの収支だった。また、下水道設備等に予算が回っているのでしょうか。下水道と無縁の地区に住んでいるのでなんだかなあと感じます。この件に関し、町から回答をいただきました。

※多くのご意見ありがとうございます。これらを参考によりよき議会広報を目指していきます。

回答

この数年、水道事業では管路や施設の維持費が増えており、経常収支の赤字が続いています。また、新しい浄水場の整備に、今後、多額の費用を要する見込みです。そのため、現在、経営改善に向け経営課題の再検討を行うとともに、水道の利用者の負担の公平性に配慮した適正な料金水準の検討を進めています。

公営企業は、それぞれ独立した経営を行うもので、下水道整備等を行うための予算は下水道事業会計で計上しており、水道事業が負担していることはありません。

